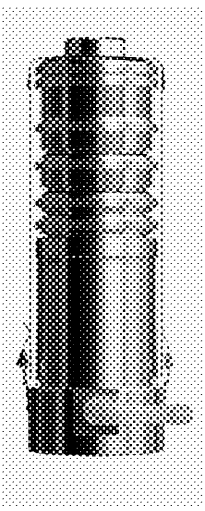


PFFAS 捕集装置投入

ジーエルサイエンス 分析・研究向け

ジーエルサイエンスは、大気中のPFFAS（パーフルオロアルキル化合物およびポリフルオロアルキル化合物）用語参照）を捕集する装置「FM4」を発売した。捕集部の新機能活性炭吸着剤（GAIAC）が吸着性能をコントロールし、ガス状のPFFASを捕集・溶出する。従来の活性炭は吸着力が強く溶出できなかった。トリプル四重極型質量分析計と組み合わせ、大気中のPFFAS分析法を確立した。PFFASは欧米を中心に規制が進んでおり、分析・研究向け需要に対応する。

産業技術総合研究所（名古）サイエンスが販売、メとフタムラ化学（名古屋）サテナンスする。消費屋市中村区）が共同開 税抜きの価格は39万 発した製品をジーエル 円。1台分（マイクロ



ジーエルサイエンスのFM4。大気中のPFFASを捕集する

層の石英繊維フィルターと、より細かい粒子を捕集するポリウレタンフォーム、揮発性の高いガス状のPFFASを捕集する新開発の活性炭ディスク「GAIAC」で構成し、大気中の粒子状・ガス状のPFFASを同時に捕集できる。

【用語】PFFAS⇨撥水（はっすい）・撥油、耐熱製に優れた有機フッ素化合物。焦げ付かないフライパンの表面処理剤などに使用する。分解しにくく、自然界や人の体内に蓄積しやすい特性を持つ。数千種類あり、すでにいくつかは国内外で製造や輸入規制されている。米マクドナルドは2025年までに全容器・包装からPFFASを全廃する方針だ。

1分間に20リットル吸引し抽出し分析する。ジーエルサイエンスでは大気中のPFFASを捕集率で80%以上の回収率・分析する装置は世界でも例がないとしてPFFASは有機溶剤で